

刊行にあたって

「日常臨床において、何気なく行っている治療手技でも、操作の基本やコツを掴めば、さらなる効率化やレベルアップに繋がり、より良好な予後へと直結します。また、歯科器材の開発や歯科治療の考え方も日進月歩しており、その変化をすばやくキャッチして臨床に取り入れることで、臨床の幅も広がることでしょう」

上記のようなコンセプトのもと、弊社ではおもに30～40代の若手歯科医師に向けて、書籍『日常臨床のレベルアップ&ヒント72』を上梓しました。

その内容は10カテゴリー（コンポジットレジン修復、歯内療法、歯周治療、クラウン・ブリッジ、インプラント、有床義歯、外科手術、小児歯科、高齢者歯科、トピックス）、全72項目と、実に多岐にわたるテーマを収載しました。第一線で活躍する各分野の専門家に執筆を依頼し、それぞれに創意工夫を凝らしているポイントや注意点といった“勘所”を中心に、端的にまとめたところ、多くの読者の支持を得ました。同時に、各カテゴリーでの“レベルアップ&ヒント”の出版を望む声を多く頂戴しました。

本書は読者の声に応えた各論シリーズの第二弾です。

口腔外科というひととき専門性の高いカテゴリーを扱う本書では、口腔外科専門医はもちろん、口腔解剖や歯内療法などの専門医、さらには法曹の専門家である弁護士も執筆に加わっています。

「ポイントを絞って端的にまとめる」という編集方針のもと、歯科医師ならば誰しもが知っておくべき口腔外科の“いま”を集め、執筆陣にはその叡智を惜しみなく披露していただいています。

本書が、読者諸氏の臨床を向上させる一助となり、多くの患者さんの笑顔に寄与できれば望外の喜びです。

2018年12月

デンタルダイヤモンド社 編集部